

第2期 まち・ひと・しごと創生総合戦略 策定支援

第2期計画策定

- 地方版総合戦略は、2020年～2024年の第2期計画策定が必要な段階となっています
- 12月に国の第2期「総合戦略」が示されるまでに、現計画の検証・課題整理を進めておく必要があります

第1期（2015年度～2019年度）

国

- 地方人口ビジョン 人口動向・将来人口推計・将来展望
- 地方版総合戦略 地域の現況を踏まえた政策目標・施策を策定

地方

- 地方人口ビジョン 人口動向・将来人口推計・将来展望
- 地方版総合戦略 地域の現況を踏まえた政策目標・施策を策定

4つの基本目標

- 地方にしごとをつくり、安心して働けるようにする
- 地方への新しいひとの流れをつくる
- 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- 時代に合った地域をつくり、安心なくらしを守るとともに、地域と地域を連携する

地方創生版
三本の矢

- 情報支援
- 人材支援
- 財政支援



12月に示される国の総合戦略においては、年内の改訂でビジョンの大きな変更はなく、内容の充実と強化を行うこととされています
地方の人口ビジョン・総合戦略も、切れ目のない改訂として、従来の枠組みの維持、交付金等の見直しに合わせた改訂が示唆されています

第2期計画における新たな視点

4つの
基本目標
(継続)

新たな視点

4つの基本目標への取組に、重点を置く施策の6つの視点

- 1 地方へのひと・資金の流れの強化を強化する**
関係人口の創出-拡大, 企業-個人による寄付・投資等の強化
- 2 新しい時代の流れを力にする**
Society5.0技術活用, SDGs, 地方から世界へ
- 3 人材を育て活かす**
人材に焦点を当て、掘り起し-育成、活躍を支援
- 4 民間と協働する**
NPOなど地域づくりを担う組織や企業と連携
- 5 誰もが活躍できる地域社会をつくる**
女性-高齢者-障害者-外国人など誰もが活躍できる地域社会の実現
- 6 地域経営の視点で取り組む**
地域の経済社会構造全体を俯瞰して地域をマネジメント

策定の様々なステップを支援いたします

第1期計画の検証

- 評価調査, 意向調査
- 人口動向・地域構造等現況分析
- 関連事業整理, KPI評価
- 課題整理 など

早い
取組が
必要

第2期計画の策定支援

- 各種資料作成・素案作成支援
- 委員会等運営支援 など

第1期 関連調査・計画策定業務 実績

内閣府 (結婚-出産等に関する都道府県動向調査)

黒石市、南相馬市、坂東市、真岡市、前橋市、南アルプス市、八千代市、稲城市、伊東市、岡谷市、新城市、米原市、堺市、高石市、岩出市、備前市、唐津市、嬉野市 他 多数市町村より受託

お問い合わせは



0120-169-791